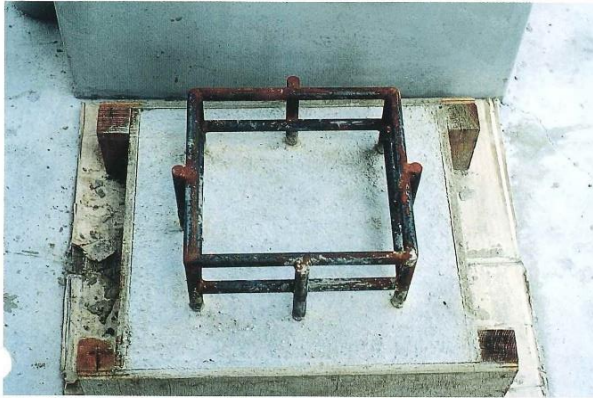


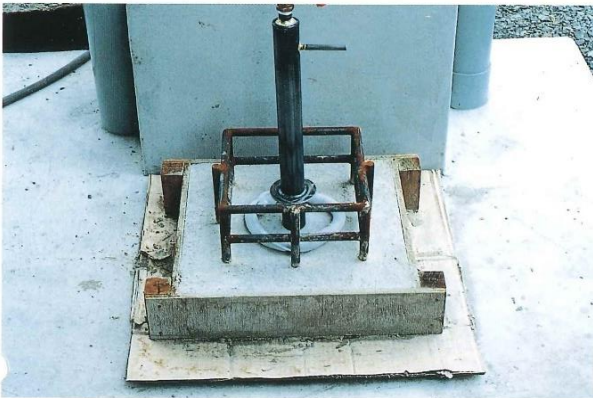
実際の現場に即した水圧試験



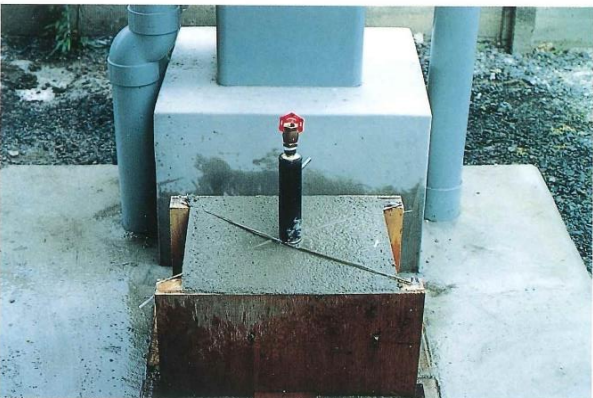
①底盤コンクリート 打設後15日間放置
鉄筋は溶接
(405mm×405mm H110mm)

コンクリートの調合

W/C %	セメント kg/m ³	砂 kg/m ³	砂利 kg/m ³
60	303	681	1207



②注水パイプ 径40mm 高さ440mm
(エア抜きバルブ及び止水ツバをつける)
ゲルフィットロープを径180mm程度の輪にして設置する(単に置くだけ)

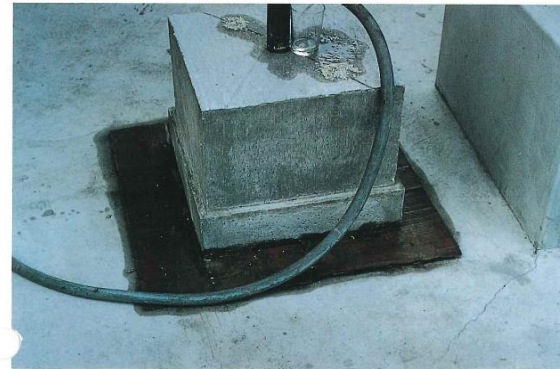


③ ②の工程後、直ちにコンクリート打設
(375mm×375mm H250mm)



④上部コンクリート打設11日後、水道水をゴムホースで直接注水する。
水道水圧 2.5kg/cm² (水深25m) 0.245Mpa

エア抜きをバルブより抜き、バルブをしめる。
水道栓は全開にする。



⑤～⑥ 2時間後
打断コーナー 四方打継全く漏水なし。
(注水用パイプ廻りに僅かではあるが滲出しが続く。これはゲルフィットロープの効果とは関係なし。)

